

「正確な診断」「適切な治療」「良質な対応」

医療法人 八重瀬会



同仁病院

創立100周年 これからも地域と共に

巻頭スペシャルインタビュー 浦添市城間に開院して35周年 ～これまでとこれから～
セクションたより B病棟
LEADER'S VOICE A病棟 副主任 内間君枝
医局便り 浦添パブルに惟ふ（おもう）こと [内科 山城惟欣]



巻頭スペシャルインタビュー
浦添市城間に開院して35周年
～これまでとこれから～

大正7年に宮古島で創設された同仁病院から102年（令和2年8月1日時点。昭和60年に、現在の浦添市城間に地を移し、本年9月9日をもって35年目となりました。大正、昭和、平成、令和と築き上げてきた思いを、聞かせていただきます。

設立35周年、おめでとうございます。35年目の節目を迎えましたが、振り返ってみて、院長から今のお気持ちをお聞かせください。

院長 浦添で同仁病院を開院当時、私は年齢30代の若造で、かなり無謀に思えますが、当時、医療法改正、病院病床規制などがあり、あの時期じやないと病院は出来なかつた。まず構想から、「外科医なので外科は当然として他の診療科は？」、「病床数は？」、「1フロア何床？」、「内視鏡、手術室は？」、「放射線機器類は？」、「エコーは？」そして何よりも職員の確保。多くの懸案事項、問題がありました。30数人でスタートした開院式は昨日の様に覚えているなあ。開院後も、医療法人、医薬分業、浦添病院併合、第一次大型増改築、腎移植、機能評価、MRI導入、HCU開設、DPC等々があった。しかし、両親と家内に感謝だが、健康に恵まれ少々の粘りがあった事が幸いだった。そして家族はじめ親戚友人に支えられ、何より職員に恵まれたのが大きかった。69年、苦労は多かったが、方針も概ね間違いなかったし、何とか無事に今日を迎える事が出来た。みんなに心から感謝ですね。

院長代理はいかがですか？

代理 浦添市に病院が建つたとき、まだ私は小学生でした。それから中学、高校、大学を経て、医師になつて東京でしばらく勤務をし、その後平成23年に沖縄に戻ってきたんですが、その時点で既に設立当初からは全く様変わりしましたね。

具体的には規模も大きくなり患者さんも非常に増えていました。只、整形外科は仲宗根童也先生始め皆様頑張っておられたんですが、私が最も力を入れたらと思うのが、人工関節は年間10件程度でした。それから9年が経過して、去年は人工関節が150件を超えて増加し、県内での件数は3番目になるまで成長しました。

設立当初から帰郷するまで、帰郷してから今まで、いずれにおいても大きな変化を感じるころですね。

病院機能を強化すべく、増改築工事も着々と進んでおりますが、ご苦労や展望などお聞かせください。

院長 平成29年から工事が始まり昨年オープンできた診療所併設介護総合施設「やえせAssemble Garden」。そして現在進行中の本館改修南新館増築、大型事業が続く、これ又、苦労は多かったのですが将来への布石として、必須事業だし決心して良かったのではないかと思っています。

今後の活用について院長代理はどのようにお考えでしょうか。

フとも充実させるべき、と考え、いろいろなプランを計画実行することにより、かなりソフトが充実してきていると思います。諸事情で大幅に遅延していることは残念なんです。新館が稼働する頃には当初から十分活用しきることができるように、そのための準備をこれからも継続していきたいですね。

最後に、これからの八重瀬VISIONについてお聞かせください。

院長 私の考えはみんなに何度も話したし、おおむね理解して貰っていると思っております。

確かに、では質問を変えて、いつもお話しただいてる院長の八重瀬VISIONを踏まえ、未来に向けた院長代理の八重瀬VISIONを少し詳しくお聞かせいただけますか。

代理 非常にシンプルに「患者・利用者が最大限のメリットを享受できる形を作る」という事に尽きるところです。シンプルですが、それを実現するためには「May I help you?」の気持ちを普段から持ち、「良質な対応」を心掛ければならぬでしょうし、「正確な診断」や「適切な治療」を実践するためには常に最新の知見を学んでいかなければならないでしょう。また平日頃から無駄を省き、健全な収支を出すような経営努力をしなければ、思うような医療介護を提供することは難しいですね。

改めて「May I help you?」の気持ちを大切に「動機善なりや、私心なかりしか」を自身に問いながら、それぞれの立場で力を合わせ、この先の10年、20年と想いを受け継ぎ、しっかりと頑張っていこうと思えます。



院長 山内英樹

院長代理 山内裕樹

【インタビュー】
比屋根 美香
（企画戦略部企画室）



感謝

新型コロナウイルス感染症対策にかかる寄贈へのお礼と公表について

当法人における新型コロナウイルス感染症対策に対し
右記の方々より心温まる寄附をいただきました。
当院へのご配慮をいただいておりますことに、心から感謝しお礼申し上げます。
ご寄附いただいたマスク等の品々は、有効に活用させていただきます。
これからも全職員が一丸となって、安心・安全な医療を提供できるよう
努めてまいります。

医療法人 八重瀬会
同仁病院 職員一同



ご寄附いただいた企業・団体 様 (五十音順)

一般社団法人浦添市医師会 様

株式会社オキセイ産業 様

有限会社琉冷サービス 様



セクションにより

B病棟



スタッフ紹介

- <前列 左から> 新垣光、喜納正樹、我如古広美
- <2列目左から> 本村千恵、松原孝子、新里良恵、仲村由加、新城蒼
- <3列目左から> イモクリーン佐登美、當間まさえ、比嘉ゆかり、平良徳子

当院5階フロアには、3部署（B病棟・腎センター・HCU）が設置されていますが
今回はそのうちのB病棟をご紹介します。B病棟は一般混合病棟で泌尿器科・内科・
外科・整形外科・口腔外科の患者さんが入院されています。スタッフは 看護師23名
（女性21名・男性2名）リンクナース1名、看護助手1名、病棟クラーク1名、ナース
アシスタント7名 計33名で業務を行っています。いつも真剣に患者さんの事を考
え、時には勉強会を行いながら看護ケアに取り組んでいます。

主な業務

- *看護師…入院から退院までの看護・ケア・日常生活援助・教育・指導
- *リンクナース…入院から退院までの調整や相談、福祉・施設関係の相談支援
- *看護助手…看護師補助業務、ベットメイキング、検査移動補助など
- *病棟クラーク…病棟事務業務
- *ナースアシスタント…患者さんへの清潔ケア全般に関わる業務

<患者さんの主な疾患>

- 【泌尿器科】
腎結石/尿管結石/膀胱腫瘍/腎不全
- 【外科】
大腸癌/胃癌/鼠径ヘルニア/胆嚢炎
- 【整形外科】
圧迫骨折/リハビリ目的/変形性膝関節症
- 【口腔外科】
舌小帯短縮症/埋伏症



医療費自動精算機を導入しました!

令和2年8月31日より、「医療費自動精算機」を導入しました。
外来・入院の診療費お支払いにご利用いただけます。現金だけでなく、各種クレジット
カード（ICチップ付カード含む）にも対応しており、スムーズな会計処理で診察
後の待ち時間の短縮を図ります。是非ご利用ください!

外来診療費のお支払い

入院費のお支払い

各種クレジットカード対応

局便 医

浦添バブルに 惟ふ（おもう）こと



内科 山城惟欣

昨今は明るい話題も乏しいため、少し景気
のよいお話をしたいと思います。

同仁病院が大正7年の創立から100周年
を迎えた平成30年夏、私は那覇新都心から浦
添へ転居した。

そこでまず驚かされたのが、新都心に勝る
とも劣らないマンション価格であった。

那覇新都心が東京並みと言われるようにな
って久しいが、近年浦添、宜野湾地区にも新
築マンションが乱立し、相場はこの5年間で
2倍近くに跳ね上がったおり、バブル全盛期
並みの高騰ぶりだ。

この間沖縄県民の平均所得は微増でしか
ないにも関わらず、マンション価格は札幌や福
岡を凌駕し横浜レベルにまでなった。いった
いこの地で何が起きているのだろうか。

まずその引き金となったのは2013年に
始動したアベノミクスと、あからさまに不動
産業界をターゲットとした日銀の異次元金融
緩和政策と言われている。そこからわずか5
年間で浦添市の住宅地公示価格は+26.9
%となり、これはオリンピック景気に沸いて
いた東京23区の平均+19.6%と比べても
驚異的な伸び率である。

同仁病院が位置する城間地区は浦添市の中
でも特に成長著しいエリアと言われている。
確かに辺りを見渡してみるとプラスの要素
しか見つからない。2018年2月に開通し
た西海岸道路により那覇空港まで早ければ15
分程となった。2019年10月に沖縄都市モ
ノレールが延長されたが、追加された4駅の
うち実に3駅が浦添市内である。国道58号の
8車線化も秒読み段階となり那覇との距離は
格段に近くなるであろう。県内最大級サンエ
ー西海岸パルクシティー、2030年までの
全面返還がほぼ確実とされているキャンパス
センターの広大な敷地など、この地域ではし

ば

らく人口流入が続くことは疑う余地もない。
全国的には東京オリンピック開催を境に地
価は下落に転じることが予想されているが沖
縄では2030年から40年ごろまで上昇が続
くと読む専門家も多い。

しかし、成長はいつか必ず終わる。この不
気味でさえある好景気に踊らされることなく
目前の事象の本質を見極め、来るべき日に備
えたい。

バブルがはじけた後ただ衰退に向かうので
はなく、緩やかな景気後退を受け入れながら
も社会としてより成熟して行く道もあるのだ
はないだろうか。

かつての琉球王国は貧しくこそあれ、ゆい
まゝの精神のもと武器を捨て助け合い、侵略
に來た外国の軍隊までも最大級の礼節でもて
なし、古代ミラノと比較されるほど社会には
秩序があり人々は誇りと気品に満ちていたと
多くの歴史書に記されている。時代は令和と
なった。800年ほど前に琉球を納めた英祖
王ゆかりの、ただこのまちはこの先10年で大
きな時代の波にのまれ変貌して行くことは避
けられない。

でも我々は、誰よりも知っている。
砂にまみれて波にゆられて少しづつ変わっ
てゆくこの海を。この島に引き継がれて來た
本物の宝物だけは決して見失うことなく次の
世代に残して行きたい。

夢あふる世の中であれ、と祈っております。



「思いやれる愛ある看護を」

A病棟 副主任 内間君枝



皆さんは、新型コロナウイルス感染症
で不要不急を求められ、外出自粛を
する中でどのようにお過ごしでしょ
うか？
私はここ数年、目が疲れやすいし、
文字が見えづらくなってきたので本を
読むことを避けてきました。（これっ
てただの老眼なだけですが(笑)）自宅
で過ごす退屈さに、久しぶりに本でも
読もうかと思いついたのです。

そのタイトルは「アミ 小さな宇宙
人」です。
もしかしたら読んだ方もいるかもし
ませんが、簡単に本の内容をお話し
したいと思います。

10歳の少年ベドユリットが祖母と夏
のバカンスへ出かけた中、宇宙人アミ
と出会います。アミは愛について語り
かけていきます。宇宙は、愛に基本を
おき、基本法を達成した文明社会の集
合体であること。その愛はセンソ・メ
トロ（感覚計）で図られ、進歩度とし
て指数を表すことができる。愛が不足
している地球を進歩させるべく、「救済
計画」活動を行うためにやって來たと
いう物語です。

アミは、ベドユリットへ地球人に足
りていないもの、愛、それを解決するた
めへの方向づけを伝えていくのですが
そのメッセージは到達するにはまだま
だ程遠いと思うものもあるのですが、
共感できる素敵なメッセージも沢山詰
まっています。

それは、「胸の脳」で愛を感じるこ
とであり、愛を捧げること。一人一人
にみな価値があり尊重すべきものです
るところで、私たち看護職者はよく「
患者の思いに寄り添う」と表現しま
すよね。

では「思い」って何でしょう。
私は「心」だと思えます。なので、
この本を読んで改めて考えてみました。
私は患者の思いに寄り添うために愛を
もって向き合っていたのだからかと。
愛という表現だと大げさに聞こえま
すが、思いやりを持って接することが
できていたかということです。

相手を思いやれることは、この人を助
けてあげたい、じゃあ助けるために何
をしたらいいのか、利益を求めず相手
の立場になって考え、手を差しのべ、
相手の気持ちをくみとろうとする。
また、相手の気持ちに共感し行動す
ることができると深い意味を持って
いて、それは愛がないと出来ないと思
うからです。

でも、頭で分かっているも忙しいと
忘れてしまうことだってありますよね。
そんな中でも患者さんの訴えを、心
で聞こうとすれば自然に行動を起こし
ていることとなり、安心感を与えられ
れば多少なりとも患者さんへ幸福感
味わたせることができるのではないだ
ろうか？

今、新型コロナウイルス感染症で「
面会禁止」になっている所が多くあり
ます。私たちの病院も例外ではありません。
安全を守るためには大切な予防策で
す。しかし、患者さんにとってみれば
家族や友人に会えず寂しい思いをさせ
てしまっていることでしょう。

だからこそ、近くにいる私たち看護
師が、そういった不安やストレスを心
の目で感じ取り患者さん・家族にとつ
てより良い援助とは何かをチーム全体
で考え、助け合いながら愛（思いや
る心）をもって行えるようにしてい
たいと思います。





日本整形外科学会専門医による

膝・スポーツ外来 & 股関節外来

整形外科分野
沖縄県内初!

再生医療外来

PRP療法

APS療法



保存療法から手術まで、患者さんと相談し最適な治療を提供します。



股関節外科

院長代理・整形外科部長

やまうち ゆうき

山内 裕樹

股関節、脊髄・脊椎外科を主な専門とし、股関節疾患は全国でも高レベルな医療を実施しております。整形外科についてお困りのことがあれば是非ご相談下さい。



膝・スポーツ外科

整形外科医長

ひが せいしろう

比嘉 清志郎

膝・スポーツ外科が主な専門です。人工関節手術や靭帯再建術を中心として治療を行っております。



膝・スポーツ外科

整形外科 非常勤医師

金子整形外科内科
院長

はら けんじ

原 憲司

人工膝関節は現在平均年200例ほど執刀しております。膝関節鏡も精通しており、プロスポーツ選手の方々の執刀も多数手掛けております。

整形外科 外来 週間スケジュール (※祝日は休診日となります。)

	日	月	火	水	木	金	土
午前	外科での対応	山内 裕樹 比嘉 清志郎	比嘉 清志郎 新田 智久	休 診	山内 裕樹(第2・4・5) 原 憲司(第1・3) 新田 智久	当真 孝	山内 裕樹 比嘉 清志郎
午後	休 診	再生医療外来 ※予約制 外科での対応	山内 裕樹		照屋 徹	外科での対応	新田 智久

発行者



医療法人八重瀬会 同仁病院

企画室 広報誌制作チーム

〒901-2133 沖縄県浦添市城間1-37-12
TEL 098-876-2212 FAX 098-876-4209



■編集後記

コロナ禍のシルバーウィーク、家族で船釣りに挑戦！大海原で密閉回避、家族5人で密集回避、船上では離れた定位置で密接回避。釣れた魚の動きにビビりながらも十数匹を釣りあげ、夜は実家の庭でBBQ！！3密避けた海遊びお勧めです。[比]

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、取材活動等に制約が生じたため、今号は縮小版として発刊します。

f 八重瀬会 同仁病院
facebookページ

